



つながる手と手

第 53 号

令和2年6月発行

福祉支援に貢献!!



マスク作成ボランティア

目次

表紙・P2 福祉支援に貢献!! 布マスク作成ボランティア

P3 私の街のボランティアさん

P4 『新しい生活様式』における熱中症に気をつけましょう
ご家庭で不要となった学生服の回収にご協力ください



福祉支援に貢献!! 布マスク作成ボランティア

新型コロナウイルスの感染拡大により、福祉施設等でマスクが不足している状況が続いています。

稲敷市社会福祉協議会登録ボランティア団体では、手作り布マスクを350枚作成し稲敷市へ寄贈しました。

感染予防のため、各自ボランティアさんの自宅で作成していただきました。布マスクは、障害者福祉サービス事業所に配布され、利用者さんや従業員の方に活用されています。

【協力ボランティア団体】 ※順不同、敬称略

- ・江戸崎更生保護女性の会
- ・新利根更生保護女性の会
- ・桜川更生保護女性の会
- ・ひまわり会
- ・カトレア
- ・さくらボランティア
- ・日赤奉仕団稲敷



おもちゃ病院 開院中!!
 ~子供たちの物を大切に作る心を育む~



稲敷市おもちゃ病院は、

毎月 **第1日曜日 午後1時から午後3時まで**

ショッピングセンターパンプ 1F まちかど情報センター

第2土曜日・第4日曜日 午後1時から午後4時まで

フードスクエア カスミ新利根店 にて開院しています。

※カスミ新利根店での開院は現在調整中となっています。おもちゃのお預かりは稲敷市ボランティアセンターでも受け付けています。

お問い合わせ 稲敷市ボランティアセンター ☎ 029-892-5711

ボランティア保険受付中

ボランティア保険は、ボランティア活動中に「ケガをしてしまった」「物を壊してしまった」などの万一に備えるための保険です。ボランティアを行っている個人・団体の方はボランティア保険の加入をおすすめします。

【加入申込先】 稲敷市ボランティアセンター

〒300-0504 稲敷市江戸崎甲1992（江戸崎福祉センター内） ☎ 029-892-5711

私の街のボランティアさん！！

頭も体も元気に『脳いきいき』

脳いきいきは、稲敷市内の介護施設やサロン活動で活動しているボランティアグループです。

脳いきいきでは、「後出しじゃんけん」や「手足をバラバラに動かす体操」など“簡単だけど間違えちゃう”レクリエーションを行うことで、脳機能を高める高齢者向けの健康プログラムを行っています。

「間違っても、出来なくても大丈夫ですよ」を合い言葉に、笑顔のある楽しい脳機能向上プログラムを実施しています。



調理ボランティア『なでしこ』

稲敷市で実施している給食サービスは、各地区のボランティア団体の協力をいただき、調理や配送を実施しています。

令和 2 年 2 月より、新たにボランティアグループ『なでしこ』が誕生し、給食の調理を行いました。

活動開始 1 回目の調理でも、60 食のお弁当を皆さん手際よく調理し、おいしそうなお弁当を作成していました。

これからも、食事のバランスを考えたおいしいお弁当を作っていただけるよう期待しています！！



老人クラブ輪投げ大会 点数付けボランティア

令和元年度も、稲敷市老人クラブ主催で輪投げ大会が年間を通して実施され、ボランティアさんが点数の記録付けで活躍しました。

輪投げ大会では次々と点数票が手渡され、ボランティアさんも忙しく計算機を叩いており、やりがいのあるボランティア活動となったようです。



ボランティア募集情報などをいち早くお届け！！（ボランティア情報配信システム）

ボランティアセンターでは、市内のボランティア活動がより活発になるようボランティア募集情報や、民間助成金情報、ボランティアに関する研修、イベントなどを速やかにお届けしています。

どなたでも登録可能です。

（パソコン登録）http://www.inashiki-shakyo.or.jp/mail_service/

（携帯電話登録）http://www.inashiki-shakyo.or.jp/mobile/mail_service/

〈お問合せ〉 稲敷市ボランティアセンター ☎ 029 - 892 - 5711



『新しい生活様式』における熱中症に気をつけましょう

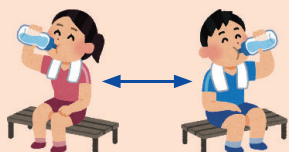
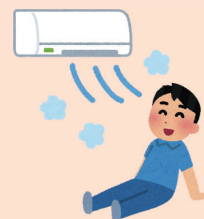
新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、国より『新しい生活様式』が示されました。今後は一人ひとりが感染防止の3つの基本である①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗いや3密（密集・密接・密閉）を避けるなどの対策を取り入れた生活様式を実践することが求められています。

このように、今夏は、これまでとは異なる生活環境下で迎えることとなりますが、一方で、例年以上に熱中症にも気をつけなければなりません。十分な感染症予防を行いながら、熱中症予防にもこれまで以上に心がけるようにしましょう。

熱中症予防行動のポイント

1 暑さを避けましょう

- ・感染予防のため、換気扇や窓開放によって空気を入れ替えつつエアコンを利用するなど、部屋の温度を調整しましょう。
- ・涼しい服装で過ごしましょう。
- ・急に暑くなった時は特に注意を。



2 適宜マスクを外しましょう

- ・屋外で人と十分な距離（2メートル以上）を確保できる場合は、マスクを外しましょう。
- ・マスク着用時は、負荷のかかる作業や運動を避け、周囲の人との距離を十分にとったうえで、マスクをはずして休憩を。

3 こまめに水分補給をしましょう

- ・のどが渇く前に水分補給。大量に汗をかいた時は塩分補給も。



4 日頃から体調管理をしましょう

- ・日頃から体温測定、健康チェックをしましょう。
- ・体調が悪いと感じた時は、無理せず自宅で療養を。



5 暑さに備えた体づくりをしましょう

- ・暑くなり始めの時期から適度に運動を。
- ・無理のない範囲で、水分補給も忘れずに。



高齢者、子ども、障がい者の方々は、熱中症になりやすいので十分に注意しましょう。3密（密集・密接・密閉）を避けつつ、周囲の方からも積極的な声掛けをお願いします。

ご家庭で不要となった学生服の回収にご協力ください

多くの家庭にとって、進学に際し制服購入は大きな出費となります。そんな制服が卒業して不要となり処分されてしまうのは「もったいない」ことです。そこで、稲敷市社会福祉協議会では、子育て家庭の負担軽減と資源の有効利用を推進することを目的として『学生服リサイクル事業』を実施しています。

稲敷市社会福祉協議会で制服を保管し、学生服を「譲っていただける方」から「必要としている方」への橋渡しをする取り組みです。

学生服は現在、江戸崎総合高校の制服及びジャージを募集しています。皆様のご協力をお願いいたします。

- 回収対象 江戸崎総合高校の制服及びジャージ
- 回収窓口 稲敷市社会福祉協議会 受付時間：平日 8：30～17：15
- お問い合わせ 〒300-0504 稲敷市江戸崎甲1992 TEL：029-892-5711

